

## 4 貯水池試験

(1)貯水池等における水処理障害生物等の発生状況	164
--------------------------	-----

(2)貯水池水質概況	165
------------	-----

### (3)貯水池

味噌川ダム	168
牧尾ダム	169
阿木川ダム	170
入鹿池	172
愛知池	174
佐布里池	177
岩屋ダム	180
矢作ダム	181
羽布ダム	182
宇連ダム	184
大島ダム	185
駒場池	186
三ツ口池	189
万場調整池	192

(1)貯水池等における水処理障害生物等の発生状況

	H15以前	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	備考
味増川ダム	種 障害															
牧尾ダム	種 臭気	Per 赤潮														
岩屋ダム																
阿木川ダム																H18より曝気設備を9基設置
木曾川水系	愛和池	Per 赤潮														
		Fra 水華														
		Ast 水華														
		Ana 臭気														
		Per 赤潮														
		Pho 臭気														
		Aul 臭気														
		Pho 臭気														
		Ana 臭気														
		Uro 臭気														
矢作川水系	入鹿池															
		Pho 臭気														
		Uro 臭気														
		Pho 臭気														
		Ana 臭気														
		Uro 臭気														
		Pho 臭気														
		Ana 臭気														
		Uro 臭気														
		Pho 臭気														
豊川水系	宇連ダム															
	大鳥ダム															
	駒場池															
		Uro 臭気														
		Pho 臭気														
		Ana 臭気														
		Uro 臭気														
		Pho 臭気														
		Ana 臭気														
		Uro 臭気														

注：水処理障害生物種の略号は以下のとおり。また、ゴシック太字は下流浄水場にて処理を実施したものを示す。

- Ana: *Anabaena spiroides*, A.sp. Cos: *Cosmarium* sp.
- Ast: *Asterionella formosa* Fra: *Fragilaria crotonensis* Per: *Peridinium* sp. Syn: *Synura* sp.
- Aul: *Aulacoseira granulata* Mic: *Microcystis* sp. Pho: *Phormidium tenue* Uro: *Uroglena americana*
- Clo: *Closterium aciculare* Osc: *Oscillatoria* sp.(付着性合) Sta: *Staurastrum* sp. Xan: *Xanidium concinnum*

放：放線菌

(2) 貯水池水質概況

平成29年度木曾川水系

	味増川ダム、牧屋ダム、岩屋ダム	阿木川ダム	入磨池	豪知池	佐布里池
4月			(4月17日採水:貯水量1,527万m <sup>3</sup> 、貯水率101%) 表層で生くる臭5度が感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が3群体/m <sup>3</sup> 計数された。	(4月11日採水:貯水量823万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 表層でろ過閉塞の原因となる珪藻類 <i>Asterionella formosa</i> が2,600細胞/m <sup>3</sup> 計数された。	(4月10日採水:貯水量417万m <sup>3</sup> 、貯水率83%) 表層でろ過閉塞の原因となる珪藻類 <i>Asterionella formosa</i> が8,020細胞/m <sup>3</sup> 計数された。
5月	(5月8日採水:貯水量3,395万m <sup>3</sup> 、貯水率76%) 特に問題となる項目はなかった。	(5月9日採水:貯水量3,095万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 表層の臭気が生くさ臭30度あり、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が27群体/m <sup>3</sup> 計数された。 <i>A. formosa</i> が6,615細胞/m <sup>3</sup> 計数された。 表層でpH値が9.0であったが特に問題とはならなかった。	(5月10日採水:貯水量786万m <sup>3</sup> 、貯水率87%) 表層で <i>A. formosa</i> が2,300細胞/m <sup>3</sup> 計数された。 表層でpH値が8.8であったが特に問題とはならなかった。	(5月9日採水:貯水量395万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 表層の臭気が生くさ臭30度あり、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が27群体/m <sup>3</sup> 計数された。 <i>A. formosa</i> が6,615細胞/m <sup>3</sup> 計数された。 表層でpH値が9.0であったが特に問題とはならなかった。	(5月9日採水:貯水量395万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 表層の臭気が生くさ臭30度あり、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が27群体/m <sup>3</sup> 計数された。 <i>A. formosa</i> が6,615細胞/m <sup>3</sup> 計数された。 表層でpH値が9.0であったが特に問題とはならなかった。
6月			(6月6日採水:貯水量757万m <sup>3</sup> 、貯水率84%) 特に問題となる項目はなかった。	(6月6日採水:貯水量757万m <sup>3</sup> 、貯水率84%) 特に問題となる項目はなかった。	(6月12日採水:貯水量383万m <sup>3</sup> 、貯水率77%) 表層の臭気が生くさ臭でであったが、原因となる藻類はみられなかった。
7月	(7月5日採水:貯水量2,494万m <sup>3</sup> 、貯水率57%) 特に問題となる項目はなかった。	(7月4日採水:貯水量716万m <sup>3</sup> 、貯水率80%) St.1の表層でpH値が8.9であったが特に問題とはならなかった。 St.4の表層で淡水赤潮の原因となる渦鞭藻類 <i>Peridinium</i> sp. が2,600細胞/m <sup>3</sup> 計数された。	(7月3日採水:貯水量809万m <sup>3</sup> 、貯水率80%) St.1の表層でpH値が8.9であったが特に問題とはならなかった。 St.4の表層で淡水赤潮の原因となる渦鞭藻類 <i>Peridinium</i> sp. が2,600細胞/m <sup>3</sup> 計数された。	(7月3日採水:貯水量383万m <sup>3</sup> 、貯水率77%) 特に問題となる項目はなかった。	(7月4日採水:貯水量383万m <sup>3</sup> 、貯水率77%) 特に問題となる項目はなかった。
8月	味増川ダム(8月4日採水:貯水量3,850万m <sup>3</sup> 、貯水率70%) 特に問題となる項目はなかった。 牧屋ダム(8月4日採水:貯水量5,356万m <sup>3</sup> 、貯水率99%) 特に問題となる項目はなかった。		(8月8日採水:貯水量1,227万m <sup>3</sup> 、貯水率81%) カビ臭が表層および中層で5度が感じられ、カビ菌物類の2-MIBがそれぞれ0.1ng/l、1.4ng/l検出された。原因とと思われる藻類として、表層で藍藻類 <i>Phormidium</i> sp. が11条状体/ml、 <i>Anabaena</i> sp. が2条状体/ml計数された。底層でも2-MIBが1ng/l検出されたが、臭気は硫化水素臭であった。	(8月2日採水:貯水量728万m <sup>3</sup> 、貯水率81%) St.1の表層でpH値が9.0であったが特に問題とはならなかった。	(8月7日採水:貯水量391万m <sup>3</sup> 、貯水率78%) 特に問題となる項目はなかった。
9月			(9月19日採水:貯水量330万m <sup>3</sup> 、貯水率55%) カビ臭が表層および中層で50度、底層で20度が感じられ、2-MIBがそれぞれ85ng/l、89ng/l、48ng/l検出された。原因種の藍藻類 <i>Phormidium tenue</i> が表層で50条状体/ml、中層で170条状体/ml計数された。	(9月13日採水:貯水量796万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	(9月19日採水:貯水量372万m <sup>3</sup> 、貯水率74%) 特に問題となる項目はなかった。
10月	岩屋ダム(10月12日採水:貯水量7,097万m <sup>3</sup> 、貯水率47%) 特に問題となる項目はなかった。	(10月2日採水:貯水量2,685万m <sup>3</sup> 、貯水率61%) 特に問題となる項目はなかった。	(10月4日採水:貯水量794万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	(10月4日採水:貯水量794万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	(10月10日採水:貯水量389万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 臭気は生くさ臭であったが、原因となるプランクトンは確認されなかった。
11月	(11月15日採水:貯水量4,243万m <sup>3</sup> 、貯水率96%) 特に問題となる項目はなかった。	(11月7日採水:貯水量4,429万m <sup>3</sup> 、貯水率94%) 表層の臭気は藻臭で、2-MIBは3ng/lであった。 <i>P. tenue</i> は定期採水時には9条状体/ml計数されたが、16日の臨時採水では計数されなかった。	(11月13日採水:貯水量989万m <sup>3</sup> 、貯水率93%) 特に問題となる項目はなかった。	(11月13日採水:貯水量425万m <sup>3</sup> 、貯水率85%) 表層でわずかに生くさ臭が感じられ、ネットサンプルで <i>Umericana</i> が確認された。	(11月13日採水:貯水量425万m <sup>3</sup> 、貯水率85%) 表層でわずかに生くさ臭が感じられ、ネットサンプルで <i>Umericana</i> が確認された。
12月			(12月5日採水:貯水量832万m <sup>3</sup> 、貯水率92%) 特に問題となる項目はなかった。	(12月5日採水:貯水量832万m <sup>3</sup> 、貯水率92%) 特に問題となる項目はなかった。	(12月11日採水:貯水量404万m <sup>3</sup> 、貯水率81%) 特に問題となる項目はなかった。
1月	(1月17日採水:貯水量3,869万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。		(1月15日採水:貯水量818万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 特に問題となる項目はなかった。	(1月15日採水:貯水量818万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 特に問題となる項目はなかった。	(1月16日採水:貯水量412万m <sup>3</sup> 、貯水率78%) 特に問題となる項目はなかった。
2月			(2月6日採水:貯水量782万m <sup>3</sup> 、貯水率87%) 特に問題となる項目はなかった。	(2月6日採水:貯水量782万m <sup>3</sup> 、貯水率87%) 特に問題となる項目はなかった。	(2月14日採水:貯水量404万m <sup>3</sup> 、貯水率81%) 特に問題となる項目はなかった。
3月	(3月14日採水:貯水量4,046万m <sup>3</sup> 、貯水率92%) 特に問題となる項目はなかった。		(3月6日採水:貯水量820万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 特に問題となる項目はなかった。	(3月6日採水:貯水量820万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 特に問題となる項目はなかった。	(3月6日採水:貯水量407万m <sup>3</sup> 、貯水率81%) 特に問題となる項目はなかった。

平成29年度矢作川水系

	矢作ダム	羽布ダム
4月		
5月		(5月16日採水:貯水量1,742万m <sup>3</sup> 、貯水率94%) 特に問題となる項目はなかった。
6月	(6月5日採水:貯水量3,264万m <sup>3</sup> 、貯水率50%) 定期採水時には問題が無かったが、6月19日の臨時採水時に表層で生ぐさ臭10度が感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が3群体/ml計数された。	
7月	(7月10日採水:貯水量2,530万m <sup>3</sup> 、貯水率39%) 特に問題となる項目はなかった。	(7月12日採水:貯水量1,203万m <sup>3</sup> 、貯水率65%) 表層でアオコが発生しており、定期試験でカビ臭原因種の藍藻類 <i>Anabaena</i> spp. が表層で6,680群体/ml、放流で305群体/ml計数された。これに伴いカビ臭が表層で20度、放流で3度感じられ、ジェオスミンが表層で283 ng/L、放流で25 ng/L検出された。 7月20日の臨時採水でもアオコが確認され、カビ臭が表層で20度感じられ、ジェオスミンが表層で175 ng/L検出された。
8月		
9月		
10月		
11月	(11月15日採水:貯水量1,990万m <sup>3</sup> 、貯水率31%) 特に問題となる項目はなかった。	(11月8日採水:貯水量1,418万m <sup>3</sup> 、貯水率77%) 特に問題となる項目はなかった。
12月		
1月		
2月		(2月6日採水:貯水量1,269万m <sup>3</sup> 、貯水率69%) 特に問題となる項目はなかった。
3月	(3月12日採水:貯水量2,960万m <sup>3</sup> 、貯水率46%) 特に問題となる項目はなかった。	

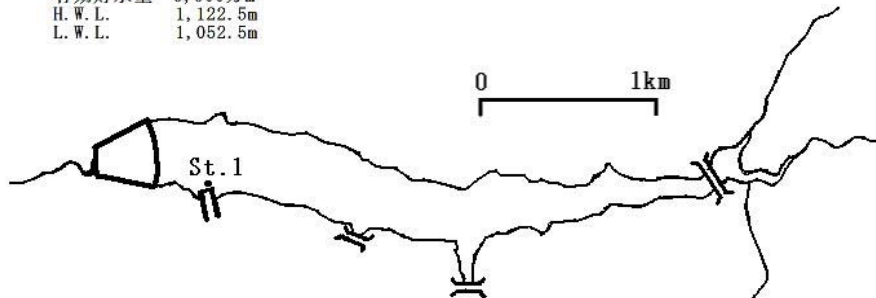
平成29年度豊川水系

	宇連ダム	大倉ダム	駒場池	三ツ口池	万場調整池
4月	(4月11日採水:貯水量2,826万m <sup>3</sup> 、貯水率99%) 特に問題となる項目はなかった。	(4月11日採水:貯水量1,065万m <sup>3</sup> 、貯水率94%) 特に問題となる項目はなかった。	(4月18日採水:貯水量40万m <sup>3</sup> 、貯水率9%) 表層で生ぐさ臭10度が感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroloena americana</i> が27群体/ml計数された。また、底層では <i>U. americana</i> は計数されなかったが生ぐさ臭が3度感じられた。 (5月15日採水:貯水量40万m <sup>3</sup> 、貯水率49%) 表層で生ぐさ臭が感じられ、ネットサンブルで <i>U. americana</i> が確認された。 (6月13日採水:貯水量72万m <sup>3</sup> 、貯水率90%) ネットサンブルで <i>U. americana</i> が確認されたが、臭気は濃臭であり問題なかった。 (7月11日採水:貯水量68万m <sup>3</sup> 、貯水率65%) 表層で生ぐさ臭が20度感じられ、 <i>U. americana</i> が13群体/ml計数された。また、流入も生ぐさ臭が10度感じられたが、原因となるような生物はみられなかった。 また、表層でpH値が8.7であったが特に問題とはならなかった。 (8月11日採水:貯水量46万m <sup>3</sup> 、貯水率57%) 表層でpH値が8.6であったが特に問題とはならなかった。	(4月17日採水:貯水量20万m <sup>3</sup> 、貯水率100%) 表層で生ぐさ臭5度が感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroloena americana</i> が9群体/ml計数された。 (5月16日採水:貯水量19万m <sup>3</sup> 、貯水率95%) 特に問題となる項目はなかった。 (6月12日採水:貯水量18万m <sup>3</sup> 、貯水率90%) 特に問題となる項目はなかった。 (7月10日採水:貯水量18万m <sup>3</sup> 、貯水率92%) 表層でpH値が9.5であったが特に問題とはならなかった。 (8月2日採水:貯水量17万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 表層でpH値が10.0であったが特に問題とはならなかった。 (9月11日採水:貯水量14万m <sup>3</sup> 、貯水率70%) 表層でカビ臭物質のジエオスミンが7 ng/L検出された。ネットサンブルではカビ臭原因種の藍藻類 <i>Oscillatoria</i> 属がみられた。 (10月3日採水:貯水量18万m <sup>3</sup> 、貯水率92%) 特に問題となる項目はなかった。 (11月14日採水:貯水量20万m <sup>3</sup> 、貯水率100%) 特に問題となる項目はなかった。 (12月11日採水:貯水量18万m <sup>3</sup> 、貯水率89%) 特に問題となる項目はなかった。	(4月17日採水:貯水量78万m <sup>3</sup> 、貯水率98%) 特に問題となる項目はなかった。 (5月16日採水:貯水量453万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 表層でpH値が9.3であったが特に問題とはならなかった。 (6月12日採水:貯水量430万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 表層でpH値が9.3であったが特に問題とはならなかった。 (7月10日採水:貯水量440万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 表層でpH値が9.2であったが特に問題とはならなかった。 (8月2日採水:貯水量427万m <sup>3</sup> 、貯水率85%) 表層でpH値が9.5であったが特に問題とはならなかった。 (9月11日採水:貯水量468万m <sup>3</sup> 、貯水率94%) 特に問題となる項目はなかった。 (10月3日採水:貯水量488万m <sup>3</sup> 、貯水率98%) 特に問題となる項目はなかった。 (11月14日採水:貯水量475万m <sup>3</sup> 、貯水率95%) 特に問題となる項目はなかった。 (12月11日採水:貯水量430万m <sup>3</sup> 、貯水率86%) 特に問題となる項目はなかった。
5月					
6月					
7月	(7月12日採水:貯水量1,530万m <sup>3</sup> 、貯水率94%) 特に問題となる項目はなかった。	(7月12日採水:貯水量1,040万m <sup>3</sup> 、貯水率92%) 特に問題となる項目はなかった。			
8月					
9月					
10月	(10月2日採水:貯水量1,385万m <sup>3</sup> 、貯水率99%) 表層で生ぐさ臭5度が感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroloena americana</i> が5群体/ml計数された。	(10月2日採水:貯水量1,002万m <sup>3</sup> 、貯水率89%) 特に問題となる項目はなかった。			
11月					
12月					
1月	(1月11日採水:貯水量2,247万m <sup>3</sup> 、貯水率99%) 特に問題となる項目はなかった。	(1月11日採水:貯水量1,006万m <sup>3</sup> 、貯水率89%) 特に問題となる項目はなかった。			
2月			(2月6日採水:貯水量56万m <sup>3</sup> 、貯水率70%) 表層で生ぐさ臭5度が感じられ、 <i>U. americana</i> が2群体/ml計数された。	(2月5日採水:貯水量18万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 定期採水時に表層でカビ臭1度が感じられ、カビ臭物質のジエオスミンが7 ng/L検出されたが、表層およびネットサンブルに原因となる生物は見られなかった。他に <i>U. americana</i> が1群体/ml計数された。 2月11日の臨時採水時には表層でジエオスミンが5 ng/L検出されたが、臭気は生ぐさ臭と異なっていた。	(2月5日採水:貯水量358万m <sup>3</sup> 、貯水率72%) 特に問題となる項目はなかった。
3月			(3月6日採水:貯水量70万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 表層で生ぐさ臭が感じられ、 <i>U. americana</i> が1群体/ml計数された。	(3月5日採水:貯水量18万m <sup>3</sup> 、貯水率92%) 表層でカビ臭3度が感じられ、カビ臭物質のジエオスミンが8 ng/L検出されたが、表層およびネットサンブルに原因となる生物は見られなかった。	(3月5日採水:貯水量342万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。

### (3)貯水池

味噌川ダム

総貯水量 6,100万m<sup>3</sup>  
 有効貯水量 5,500万m<sup>3</sup>  
 H. W. L. 1,122.5m  
 L. W. L. 1,052.5m

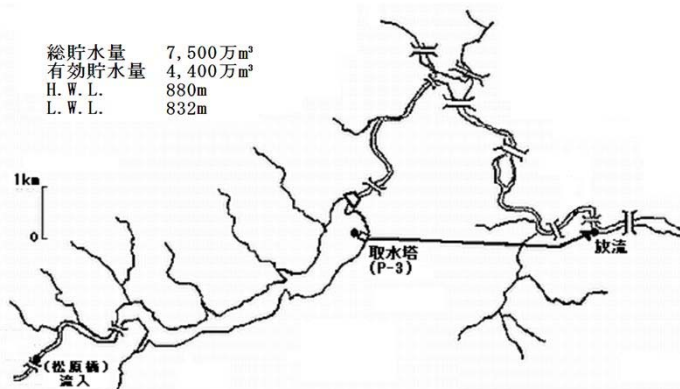


		St.1表層 平成29年 8月4日
貯水率	%	70
採水水深	m	
天候前日		曇
天候当日		晴
気温	℃	29.0
水温	℃	25.3
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/100ml	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.06
鉄及びその化合物	mg/l	0.02
マンガン及びその化合物	mg/l	0.004
ジェオスミン(別名)	mg/l	
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.6
pH値		8.1
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	< 0.5
濁度	度	0.7
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	6.0
総アルカリ度	mg/l	24.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	8.0
酸素飽和百分率	%	99
全窒素	mg/l	0.14
全窒素(溶存態)	mg/l	0.11
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.003
全リン(溶存態)	mg/l	0.002
溶性ケイ酸	mg/l	8.2
クロロフィルa	μg/l	1.1
生物総数	個/ml	22

		St.1表層 平成29年 8月4日
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
Cryptomonas spp.		10
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Ceratium hirundinella		2
FLAGELLATA(鞭毛藻類)		
monas group		10
TOTAL NUMBERS(/ml)		22

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

牧尾ダム

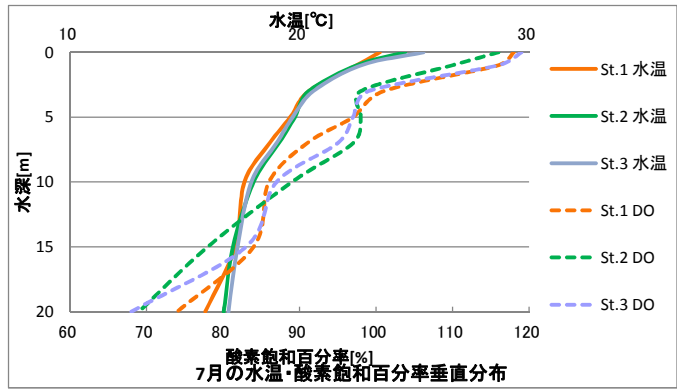
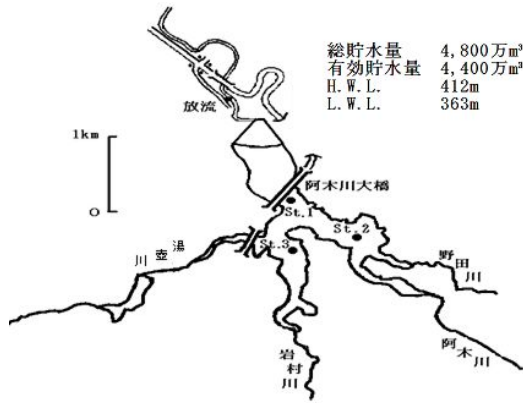


		P-3表層 平成29年 8月4日
貯水率	%	79
採水水深	m	
天候前日		曇
天候当日		晴
気温	℃	29.0
水温	℃	25.9
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.05
鉄及びその化合物	mg/l	0.03
マンガン及びその化合物	mg/l	0.041
ジオオキシムン(別名)	mg/l	
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.6
pH値		7.2
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	< 0.5
濁度	度	0.8
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	7.8
総アルカリ度	mg/l	8.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	8.2
酸素飽和百分率	%	102
全窒素	mg/l	0.18
全窒素(溶存態)	mg/l	0.12
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.003
全リン(溶存態)	mg/l	0.002
溶性ケイ酸	mg/l	14.4
クロロフィルa	μg/l	1.1
生物総数	個/ml	307

		P-3表層 平成29年 8月4日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Cyclotella spp.		60
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Elakatothrix gelatinosa*		160
Sphaerocystis schroeteri*		3
Pediastrum sp.*		20
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
Cryptomonas spp.		6
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		30
FLAGELLATA(鞭毛藻類)		
monas group		28
TOTAL NUMBERS(/ml)		307

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

阿木川ダム



	平成29年 5月8日	St.1表層				平成30年		St.1中層	St.1底層	平成29年 7月5日				St.3表層	St.3底層
		7月5日	10月2日	11月15日	1月17日	3月14日									
貯水率	%	76	57	61	96	88	92								
採水水深	m							15	30			20		20	
天候前日		晴	雨	晴	雨	晴	晴	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	
天候当日		晴	曇	曇のち雨	晴	雨	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	
気温	°C	26.0	27.5	21.5	13.0	8.5	17.0	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	
水温	°C	20.5	23.5	21.1	15.4	8.6	10.2	17.2	7.6	24.6	16.7	25.4	16.9		
一般細菌	個/ml														
大腸菌(MPN)	MPN/100ml														
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.10	0.29	0.24	0.33	0.39	0.33	0.32	0.46	0.31	0.33	0.35	0.32		
鉄及びその化合物	mg/l	0.22	0.22	0.08	0.07	0.10	0.16	0.13	0.13	0.37	0.29	0.42	0.22		
マンガン及びその化合物	mg/l	0.019	0.020	0.010	0.007	0.042	0.014	0.017	0.029	0.027	0.032	0.029	0.037		
ジエオスミン(別名)	mg/l														
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l														
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	3.0	2.4	1.5	1.4	1.2	1.8	1.3	1.1	2.4	1.4	3.1	1.5		
pH値		9.5	7.9	7.3	7.3	7.1	7.9	7.1	6.9	7.6	7.0	7.8	7.0		
臭気		藻臭	藻臭	微藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	微藻臭	微藻臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	微藻臭		
臭気強度(TON)															
色度	度	12	7.4	4.6	5.0	3.7	6.3	3.5	3.3	8.6	3.9	9.7	4.0		
濁度	度	4.1	3.9	1.9	1.7	1.5	5.8	2.2	2.1	8.4	3.7	11	4.4		
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l														
電気伝導度	mS/m	5.1	5.4	4.8	5.0	5.8	5.4	5.7	5.8	5.1	5.7	5.8	5.8		
総アルカリ度	mg/l	13.0	18.0	15.0	16.5	15.5	15.0	16.0	16.5	14.0	16.5	17.0	16.5		
アンモニア態窒素	mg/l	0.01	0.01	0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	0.04	< 0.01	< 0.01	0.07	< 0.01	0.08		
透明度	m		1.8							1.2		1.3			
溶存酸素	mg/l	11.8	9.5	8.8	8.7	9.7	11.8	7.7	6.0	9.2	6.4	9.3	7.3		
酸素飽和百分率	%	135	114	102	90	86	109	83	52	113	68	115	78		
全窒素	mg/l	0.74	0.73	0.43	0.50	0.61	0.72	0.57	0.63	0.84	0.67	0.98	0.73		
全窒素(溶存態)	mg/l	0.61	0.55	0.37	0.42	0.53	0.56	0.52	0.60	0.56	0.53	0.61	0.53		
リン酸イオン	mg/l	0.04	0.01	< 0.01	0.03	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	0.02	< 0.01		
全リン	mg/l	0.034	0.040	0.012	0.018	0.012	0.027	0.016	0.018	0.047	0.024	0.064	0.028		
全リン(溶存態)	mg/l	0.027	0.015	0.008	0.013	0.007	0.013	0.008	0.009	0.018	0.010	0.028	0.010		
溶性ケイ酸	mg/l	11.1	9.4	10.7	11.1	10.7	10.6	10.0	11.0	10.5	10.7	9.3	10.2		
クロロフィルa	µg/l	36.6	18.1	10.6	2.8	1.8	8.2	4.3	2.4	11.5	3.9	14.3	3.7		
生物総数	個/ml	1,712	2,355	390	143	40	278								

	平成29年 5月8日	放流				平成30年	
		7月5日	10月2日	11月15日	1月17日	3月14日	
採水水深	m						
天候前日		晴	雨	晴	雨	晴	
天候当日		晴	曇	曇のち雨	晴	晴	
気温	°C	25.0	25.5	19.0	12.5	9.0	
水温	°C	13.9	20.3	20.4	15.1	8.3	
一般細菌	個/ml						
大腸菌(MPN)	MPN/100ml						
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.33	0.34	0.26	0.33	0.40	
鉄及びその化合物	mg/l	0.14	0.22	0.09	0.07	0.09	
マンガン及びその化合物	mg/l	0.012	0.027	0.023	0.009	0.042	
ジエオスミン(別名)	mg/l						
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l						
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.9	1.7	1.4	1.2	1.2	
pH値		7.5	7.4	7.4	7.1	7.3	
臭気		藻臭	藻臭	微藻臭	藻臭	藻臭	
臭気強度(TON)							
色度	度	6.4	5.7	4.5	5.4	3.7	
濁度	度	2.3	4.7	7.3	1.8	1.6	
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l						
電気伝導度	mS/m	5.2	5.9	4.9	5.0	5.9	
総アルカリ度	mg/l	14.0	17.5	15.5	14.5	15.0	
アンモニア態窒素	mg/l	0.03	0.03	0.01	< 0.01	0.01	
透明度	m						
溶存酸素	mg/l	11.4	9.0	9.3	9.8	11.6	
酸素飽和百分率	%	114	102	106	101	102	
全窒素	mg/l	0.59	0.80	0.46	0.49	0.63	
全窒素(溶存態)	mg/l	0.56	0.56	0.40	0.45	0.53	
リン酸イオン	mg/l	0.01	0.01	< 0.01	0.03	0.01	
全リン	mg/l	0.021	0.034	0.013	0.020	0.013	
全リン(溶存態)	mg/l	0.015	0.014	0.008	0.013	0.008	
溶性ケイ酸	mg/l	10.9	9.7	10.7	11.1	10.8	
クロロフィルa	µg/l	6.6	9.8	8.8	3.3	1.7	
生物総数	個/ml						

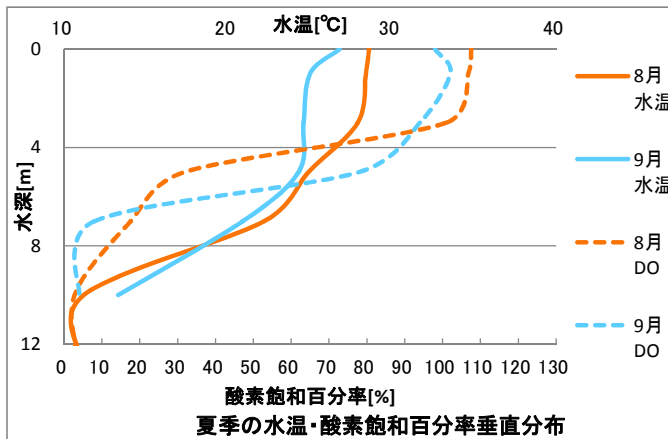
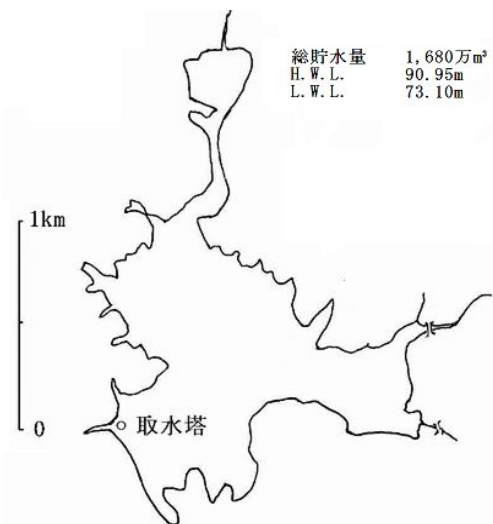


阿木川ダム

	St.1表層					
	平成29年 5月8日	7月5日	10月2日	11月15日	平成30年 1月17日	3月14日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)						
Microcystis aeruginosa*			1			
M. wesenbergii*			3			
Aphanizomenon sp.*	1	8	1			
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)						
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			246	27		
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)				2		
A. distans(M.dis)			12	20		
Melosira sp.			34			
M. spp.					21	
Cyclotella spp.	1	3	22	77	5	3
Attheya zachariasii		404				
Fragilaria crotonensis ■			6			
Asterionella formosa ■		395				57
Ceratoneis arcus						1
Navicula spp.			6	3	1	
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)						
Elakatothrix gelatinosa*		7	1			
Sphaerocystis Schroeteri*			2	1		
Tetrasporales sp.		3	2			6
Coelastrum sp.*			3			
Chodatella sp.			1			
Oocystis sp.*		12				
Ankistrodesmus falcatus			6			4
Schroederia setigera			7	2		
Scenedesmus quadricauda*					3	
S. sp.*				1		
S. spp.*			6			
Staurastrum sp.		10				
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)						
Cryptomonas spp.	1,710	142	20	8	10	190
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)						
Mallomonas sp.		7	3	2		7
Dinobryon divergens		1,342				
D. sp.		18				
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)						
Glenodinium sp.						10
Peridinium sp.		1				
Ceratium hirundinella		3	1			
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)						
Trachelomonas sp.			7			
TOTAL NUMBERS(/ml)	1,712	2,355	390	143	40	278

\*は群体系または糸状体系  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

入鹿池



		取水塔表層				取水塔底層
		平成29年 4月17日	8月8日	9月19日	11月7日	平成29年 9月19日
貯水率	%	101	81	55	94	
採水水深	m					10
天候前日		曇	雨	晴	晴	晴
天候当日		曇のち雨	曇時々雨	晴	晴	晴
気温	°C	21.5	30.0	27.0	19.5	27.0
水温	°C	16.4	28.6	26.8	17.5	13.3
一般細菌	個/ml					
大腸菌(MPN)	MPN/d					
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.10	< 0.02	< 0.02	0.14	0.25
鉄及びその化合物	mg/l	0.05	0.05	0.19	0.11	0.75
マンガン及びその化合物	mg/l	0.016	0.017	0.079	0.039	0.22
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000002	0.000002	< 0.000001	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000008	0.000085	0.000003	0.000048
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	欠測	2.3	2.2	1.7	3.1
pH値		8.3	7.6	7.2	7.3	7.2
臭気		生ぐさ臭	カビ臭	カビ臭	藻臭	カビ臭
臭気強度(TON)		5	5	50		20
色度	度	2.7	3.2	4.8	4.9	9.4
濁度	度	1.6	0.6	2.9	2.2	9.6
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l					
電気伝導度	mS/m	9.5	9.9	10.4	9.2	12.4
総アルカリ度	mg/l	11.5	13.5	13.5	13.0	15.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m	3.2	2.3	2.0	2.5	
溶存酸素	mg/l	12.4	8.1	7.7	9.9	0.4
酸素飽和百分率	%	131	105	98	107	4
全窒素	mg/l	0.31	0.37	0.21	0.33	0.41
全窒素(溶存態)	mg/l	0.25	0.22	0.14	0.28	0.39
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.017	0.016	0.016	0.012	0.024
全リン(溶存態)	mg/l	0.008	0.010	0.007	0.007	0.011
溶性ケイ酸	mg/l	5.0	5.6	5.8	6.8	6.0
クロロフィルa	µg/l	10.4	6.8	11.2	4.7	2.6
生物総数	個/ml	214	808	416	167	

入鹿池

	取水塔表層			
	平成29年 4月17日	8月8日	9月19日	11月7日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Phormidium tenue* ●			150	9
P. sp.*		1		
Anabaena sp.*		2		1
Aphanizomenon sp.*			5	
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	4			86
A. italica(M.ita) ■	18			
A. distans(M.dis)			4	
Cyclotella spp.	15	62	58	28
Attheya zachariasii			1	
Rhizosolenia longiseta		8	7	
Asterionella formosa ■	15			
Synedra spp.				1
Achnanthes spp.			2	
Navicula spp.		1	5	
Nitzschia sp.		6		
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Eudorina elegans*			2	
Tetrasporales sp.		24		
Pediastrum duplex*		1		
Golenkinia radiata			2	
Dictyosphaerium pulchellum*			1	
Chodatella sp.		1		
Selenastrum sp.*		4		
Ankistrodesmus falcatus			1	
Scenedesmus longispina*			7	
S. sp.*		10		
Mougeotia sp.*				1
Closterium sp.			4	5
others		5	4	
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	32	80		
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.			4	1
Uroglena americana* ▲	3			
Synura sp.*	2			
Dinobryon divergens				12
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Gymnodinium sp.	1		3	
Peridinium sp.	44		12	6
Ceratium hirundinella		3		
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)				
Trachelomonas sp.			144	
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group	80	600		17
TOTAL NUMBERS(/ml)	214	808	416	167

\*は群体系または糸状体系  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

	取水塔表層(ネットサンプル)			
	平成29年 4月17日	8月8日	9月19日	11月7日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Oscillatoria sp.			ITT	
Phormidium sp.			ITT	
Anabaena sp.		IT	ITT	
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	ITT		c	r
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)		+	ITT	r
A. distans(M.dis)	+		ITT	
Attheya zachariasii		ITT	+	ITT
Rhizosolenia longiseta	IT	r	+	ITT
Asterionella formosa ■	ITT			r
Synedra ulna			ITT	
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Eudorina elegans			ITT	
Volvox sp.		+		
Pediastrum duplex			ITT	
Mougeotia sp.				ITT
Staurastrum sp.			ITT	ITT
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.			ITT	ITT
Uroglena americana ▲	IT			
Synura sp.		+	ITT	c
Dinobryon divergens				r
D. sertularia	r			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	c			ITT
Ceratium hirundinella	r	r	ITT	
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)				
Trachelomonas sp.			IT	
RHIZOPODA(根足虫類)				
Diffugia corona		ITT		
Heliozoa sp.			ITT	
CILIATA(繊毛虫類)				
Ciliata sp.	ITT			ITT
Strombolidium sp.			ITT	
Tintinnopsis cratera			ITT	
Carchesium sp.	ITT			
ROTATORIA(輪虫類)				
Rotaria sp.		ITT		
Hexathra mira		ITT		
Polyarthra vulgaris		ITT	ITT	ITT
P. sp.		ITT		
Asplanchna sp.	ITT			
Keratella cochlearis var. tecta			ITT	
CRUSTACEA(甲殻類)				
Eodiaptomus japonicus	ITT	ITT		
Daphnia pulex	ITT			

cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)



愛知池

	St.1表層											
	平成29年 4月11日	5月10日	6月6日	7月4日	8月2日	9月13日	10月4日	11月14日	12月5日	平成30年 1月15日	2月6日	3月6日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*					5	3						
Aphanocapsa sp.*					2							
Oscillatoria sp.*							1					
Phormidium sp.*					1	2						1
Anabaena sp.*				1								
A. spp.*					2							
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	1						82	162				
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)						36		19	16	8		
A. distans(M.dis)								12				
Melosira varians		23	8					5		5	6	15
M. spp.	17											
Cyclotella spp.		52			6	14	15		12			
Attheya zachariasii				1								
Rhizosolenia longiseta					3	3	1					
Diatoma sp.	1											
Fragilaria crotonensis ■		48							18	63		
F. sp.						25					8	
Asterionella formosa ■	2,600	2,300	1,360				10	6	18	39	12	165
Synedra sp.					4	3					2	
Achnanthes spp.										5		
Cocconeis placentula										1		
Navicula spp.	4	5	8	1		7	4		4		18	8
Gomphonema spp.									1			5
Cymbella sp.	1							7	2			9
Nitzschia palea					1							
N. sp.	2	2				1				12		
N. spp.				4								19
others									9			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.									1			
Pandorina morum*		1										
Eudorina elegans*				22								
Sphaerocystis Schroeteri*					4							
Tetrasporales sp.	5				1	8						
Scenedesmus longispina*						4						
Mougeotia sp.*					1				1			
Staurastrum sp.					1	2				1		
others					3							3
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	21	13	3	20	34		20					
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	1							2			2	
Dinobryon divergens												11
D. sertularia	4			1						12		
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	7	6	110	110	190	8	355	115	180			6
Ceratium hirundinella					5							
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group	120	160	39	620	27			460	250	7	29	160
OTHERS												
unidentified spp.						28						
TOTAL NUMBERS(/ml)	2,784	2,610	1,528	780	290	144	505	771	512	153	77	402

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

愛知池

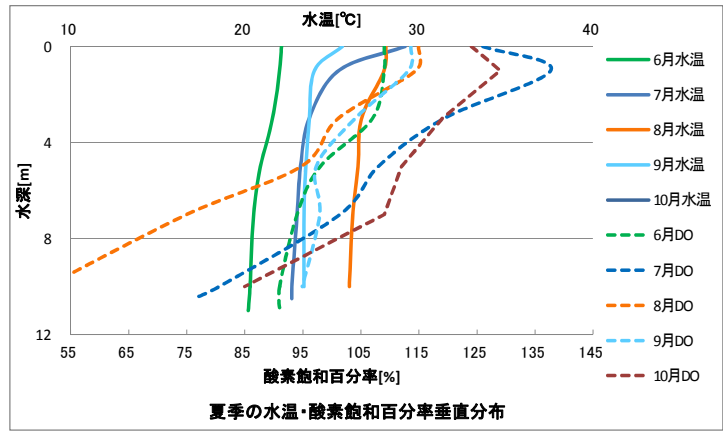
	St.1表層 (ネットサンプル)											
	平成29年 4月11日	5月10日	6月6日	7月4日	8月2日	9月13日	10月4日	11月14日	12月5日	平成30年 1月15日	2月6日	3月6日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa					rrr	rr	rrr					
M. wesenbergii						rrr	rrr					
Aphanocapsa sp.						rrr						
Oscillatoria sp.							rrr					
Anabaena sp.				rrr					rrr			
A. spp.						rrr						
Aphanizomenon sp.					r	rrr	rrr	rr				
BACILLARIOPHYCEAE (珣藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	rrr	rrr		rrr	rrr	+	rr	+	r		rrr	rrr
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	rrr			rrr				r				
A. distans(M.dis)			rr			rrr						
Melosira varians	rrr	rrr			rrr				r	+	r	rrr
M. sp.											rrr	
Attheya zachariasi				rrr		rrr	rrr	rrr	rrr			
Rhizosolenia longiseta						rrr	rrr	rrr		rrr		rrr
Tabellaria fenestrata	rrr											
Diatoma sp.												rr
Fragilaria crotonensis ■	r	rr	rr	rr		r			r	rrr	r	r
F. sp.												rr
F. spp.											cc	cc
Asterionella formosa ■	cc	cc	c	r	rrr	rr	rrr	rr	rrr	cc		cc
Synedra sp.							rrr					
Pinnularia sp.									rrr	rrr		
Navicula spp.	rr											rrr
Cymbella ventricosa							rrr					
C. sp.												rrr
Nitzschia sp.												rrr
N. spp.	rrr			rrr								
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Eudorina elegans				rrr	rrr	rrr						
Gonium sp.							rrr					
Volvox sp.							rrr	rrr				
Sphaerocystis schroeteri			rrr									
Tetrasporales sp.	rrr		rrr			rrr						
Pediastrum duplex						rrr	rrr	rrr				
P. simplex						rrr	rrr					
P. sp.						rrr						
Micractinium pussillum							rrr					
Dictyosphaerium pulchellum						rrr		rr				
Mougeotia sp.				rrr			rrr					
Closterium aciculare					rrr						rrr	
C. sp.						rrr						
Staurastrum sp.	rrr			rr	rrr	rr	rrr		rrr	r	rr	rrr
Spondylosium sp.												rrr
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.		rrr										
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.	rrr	rrr		rrr								rrr
Uroglena americana ▲		rrr	rrr	rrr								
Synura sp.											rr	
Dinobryon divergens				rrr								rr
D. sertularia	rrr			r						rr	r	rr
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	rrr	rrr	r	c	c	rrr	cc	cc	cc		r	rrr
Ceratium hirundinella		rrr			rrr		rrr					
RHIZOPODA (根足虫類)												
Euglypha sp.												rrr
Heliozoa sp.								rrr				
CILIATA (繊毛虫類)												
Ciliata sp.	rrr	rrr				rrr						rrr
Lionotus sp.	rrr											
Strombilidium sp.						rrr				rrr		
Tintinnidium sp.	rrr	rrr					rrr		rrr	rrr	rrr	
Tintinnopsis cratera				rrr	rrr					rrr		rrr
Vorticella sp.	rrr			rrr			rrr					
Carchesium sp.				rrr								
Epistylis sp.			rrr									
ROTATORIA (輪虫類)												
Synchaeta sp.			rrr									rrr
Polyarthra vulgaris	rrr	rrr	rrr		rrr	rrr	rrr					rrr
Ploesoma sp.								rrr				
Asplanchna sp.												
Keratella cochlearis var. tecta				rrr		rrr						
Kellicotia longispina			rrr									
CRUSTACEA (甲殻類)												
Mesocyclops leuckarti					rrr							
Cyclopidae sp.						rrr						
Bosmina longirostris		rrr										
LARVA (幼生)												
Nauplius larva			rrr	rrr	rrr	rrr						

cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない rr:非常に少ない rrr:稀れ  
増殖により障害の原因となる種

(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

佐布里池

総貯水量 530万m<sup>3</sup>  
 有効貯水量 500万m<sup>3</sup>  
 H.W.L. 30.0m  
 L.W.L. 18.0m



	平成29年 4月10日	St.1表層										平成30年 1月16日	2月14日	3月6日
		5月9日	6月12日	7月3日	8月7日	9月19日	10月10日	11月13日	12月11日					
貯水率	%	83	79	77	77	78	74	78	85	81	82	81	81	
採水水深	m													
天候前日		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	雨	
天候当日		曇	曇	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴一時雨	晴	晴	晴	
気温	°C	13.5	22.5	23.5	31.5	28.5	28.5	29.5	17.5	11.0	12.5	6.5	13.0	
水温	°C	13.3	19.1	22.1	29.2	28.1	25.6	22.7	15.0	9.9	7.1	5.3	9.6	
一般細菌	個/ml	51	18	44	81	580	470	900	120	25	8	6	18	
大腸菌(MPN)	MPN/g	2.0	4.1	7.4	4.1	1,400	31	22	11	0.0	0.0	0.0	1.0	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.12	0.04	0.08	0.04	0.12	0.09	0.08	0.14	0.12	0.18	0.23	0.22	
鉄及びその化合物	mg/l	0.09	0.07	0.07	0.09	0.13	0.09	0.06	0.12	0.07	0.07	0.08	0.07	
マンガン及びその化合物	mg/l	0.013	0.012	0.011	0.011	0.009	0.010	0.006	0.012	0.006	0.007	0.008	0.010	
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	< 0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.3	1.5	1.1	1.2	1.5	1.4	1.6	2.1	1.1	1.0	0.8	0.8	
pH値		8.3	9.0	8.1	8.3	8.0	8.0	8.9	9.0	8.4	7.7	7.7	7.7	
臭気		藻臭	生ぐさ臭	微生物臭	藻臭	藻臭	藻臭	生ぐさ臭	微生物臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	藻臭	
臭気強度(TON)		30						5						
色度	度	2.0	3.2	2.2	2.2	5.4	2.8	2.5	3.4	2.9	2.1	1.7	1.8	
濁度	度	5.5	4.1	2.1	2.0	4.3	3.8	2.5	4.5	1.9	1.6	2.1	2.1	
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l													
電気伝導度	mS/m	7.4	5.8	6.3	6.8	6.2	6.0	6.4	7.0	6.5	7.9	7.7	8.5	
総アルカリ度	mg/l	11.5	16.0	19.5	20.0	19.5	17.5	20.5	17.0	18.5	20.5	18.0	19.5	
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	
透明度	m	2.1	2.0	3.0	2.4	2.0	2.0	3.0	1.2	2.7	3.5	3.2	3.2	
溶存酸素	mg/l	11.5	11.7	9.5	9.6	8.8	9.2	10.7	11.8	11.7	13.0	12.8	11.7	
酸素飽和百分率	%	114	130	112	126	114	114	127	121	107	111	104	106	
全窒素	mg/l	0.34	0.29	0.25	0.20	0.39	0.26	0.28	0.49	0.31	0.32	0.38	0.39	
全窒素(溶存態)	mg/l	0.22	0.19	0.19	0.19	0.29	0.20	0.21	0.26	0.21	0.27	0.31	0.36	
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	
全リン	mg/l	0.015	0.020	0.011	0.011	0.018	0.014	0.015	0.030	0.015	0.008	0.008	0.009	
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	0.008	0.006	0.008	0.009	0.007	0.009	0.008	0.006	0.005	0.003	0.005	
溶性ケイ酸	mg/l	8.6	5.9	9.1	10.4	11.0	11.4	10.4	9.4	11.5	12.3	11.5	11.9	
クロロフィルa	μg/l	11.2	16.1	3.0	4.2	9.8	3.7	10.3	67.8	20.9	6.1	2.7	2.8	
生物総数	個/ml	9,012	6,886	139	90	897	457	1,097	786	108	73	145	520	

佐布里池

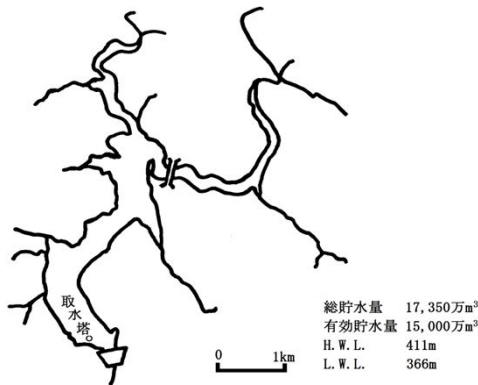
	St.1表層											
	平成29年 4月10日	5月9日	6月12日	7月3日	8月7日	9月19日	10月10日	11月13日	12月11日	平成30年 1月16日	2月14日	3月6日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Chroococcus sp.*						12						
Merismopedia sp.*						1						
Microcystis aeruginosa*						3	12	1				
M. viridis*						8						
Aphanocapsa sp.*				2	26	51	3	1				
Oscillatoria sp.*	1											
Phormidium sp.*											1	
Anabaena sp.*								1				
Aphanizomenon sp.*					7							
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	14		5			4	17	61	9			
A. italica(M.ita) ■	43	10	26					76				
A. distans(M.dis)							3				5	
Melosira varians	4		6									
M. sp.					2				7			
M. spp.						21	14	182				
Cyclotella spp.	28	137	35	5	25	2	47	6	10	29	25	
Attheya zachariasii				10	6		8	8				
Rhizosolenia longiseta				14	262	56	26	2			10	50
Tabellaria fenestrata												3
Meridion circulare												3
Fragilaria crotonensis ■	93	5						3		2		3
F. sp.		1				4		1				
F. spp.									3			
Asterionella formosa ■	8,620	6,615	5	1			22	26	1	7	41	310
Synedra acus ■										5	21	33
S. sp.			1									
S. spp.	11					16						
Achnanthes spp.	2	1						9				
Cocconeis placentula	3											
Pinnularia sp.	2											
Navicula spp.			1		3		2	2		1	2	2
Cymbella ventricosa		1						1				
C. sp.	2										2	2
Nitzschia acicularis	1		1						1	5		4
N. sp.												
N. spp.	2							1				
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Eudorina elegans*	1											
Elakatothrix gelatinosa*						1	10	2				
Sphaerocystis Schroeteri*						11	4	8				
Tetrasporales sp.			16	2	50	22	19	15	4	4	6	9
Golenkinia radiata					1							
Coelastrum sp.*					2	6						
Chodatella sp.												1
Oocystis sp.*	13	33		5	269	125	298					
Selenastrum sp.*							2					
Kirchneriella sp.*					8		1					
Ankistrodesmus falcatus	7	4	6		2		4	2	1	1	5	15
Closteriopsis longissima						2						
Schroederia setigera											4	6
Crucigenia sp.*								1				
Scenedesmus quadricauda*						2		2			1	
S. sp.*		1							1			
S. spp.*						111	9					
Staurastrum sp.		1			1							
others		6				4	590					3
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	14	23	2	11	6	1	18	60	4		10	15
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.			1		165			1		5		
Uroglena americana* ▲		27										
Dinobryon divergens											4	20
D. sp.												4
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Glenodinium sp.												1
Peridinium sp.	1	12	27	23	20		47	285	69	33	4	6
Ceratium hirundinella		1	1									
EUGLENOPHYCEAE (ユーズグレン藻類)												
Trachelomonas sp.					3							
FLAGELLATA (鞭毛藻類)												
monas group	150	8	6	17	8				2			5
TOTAL NUMBERS(/ml)	9,012	6,886	139	90	897	457	1,097	786	108	73	145	520

\*は群数または系統数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)





岩屋ダム

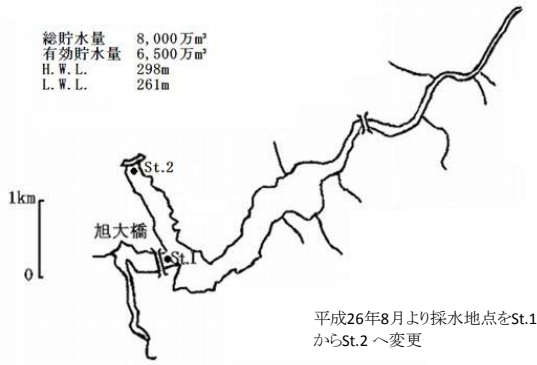


		表層 平成29年 10月12日
貯水率	%	47
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		曇
気温	℃	22.0
水温	℃	20.0
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.11
鉄及びその化合物	mg/l	0.01
マンガン及びその化合物	mg/l	0.002
ジェオスミン(別名)	mg/l	
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.7
pH値		7.7
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	1.6
濁度	度	0.7
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	4.3
総アルカリ度	mg/l	18.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	9.6
酸素飽和百分率	%	109
全窒素	mg/l	0.20
全窒素(溶存態)	mg/l	0.19
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	11.9
クロロフィルa	μg/l	1.1
生物総数	個/ml	137

		表層 平成29年 10月12日
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Mougeotia sp.*		2
Staurastrum sp.		7
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)		
Dinobryon divergens		108
D. sp.		1
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)		
Trachelomonas sp.		4
FLAGELLATA(鞭毛藻類)		
monas group		15
TOTAL NUMBERS(/ml)		137

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

# 矢作ダム

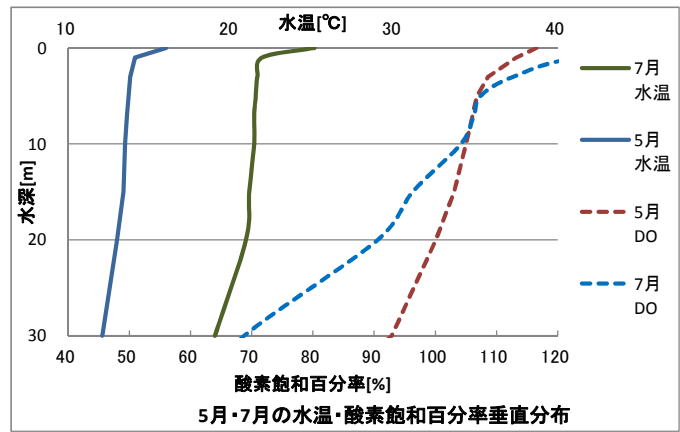
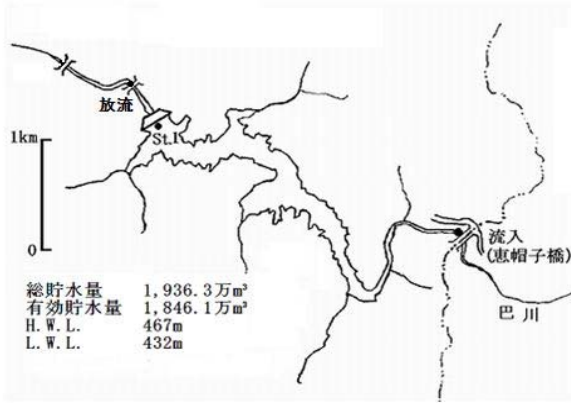


		St.2表層			
		平成29年 6月5日	7月10日	11月15日	平成30年 3月12日
貯水率	%	50	39	31	46
採水水深	m				
天候前日		晴	曇	雨	晴
天候当日		晴	晴	晴	晴
気温	°C	24.5	30.0	11.5	11.5
水温	°C	19.9	25.3	14.8	8.1
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/g				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.07	0.05	0.17	0.24
鉄及びその化合物	mg/l	0.09	0.08	0.07	0.53
マンガン及びその化合物	mg/l	0.016	0.008	0.012	0.028
ジェオスミン(別名)	mg/l				
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l				
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.0	1.4	1.2	1.5
pH値		7.7	8.4	7.6	7.2
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)					
色度	度	2.8	5.6	5.3	9.1
濁度	度	3.9	1.6	1.8	15
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	5.6	4.1	3.9	3.3
総アルカリ度	mg/l	18.0	16.5	15.5	9.5
アンモニア態窒素	mg/l	<0.01	0.01	<0.01	0.02
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	9.2	8.8	10.1	11.8
酸素飽和百分率	%	104	109	103	103
全窒素	mg/l	0.34	0.16	0.31	0.66
全窒素(溶存態)	mg/l	0.16	0.15	0.26	0.42
リン酸イオン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	0.03
全リン	mg/l	0.012	0.013	0.011	0.051
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.009	0.007	0.016
溶性ケイ酸	mg/l	9.9	10.9	10.8	8.1
クロロフィルa	µg/l	5.1	3.9	7.8	1.5
生物総数	個/ml	3,653	1,321	231	66

		St.2表層			
		平成29年 6月5日	7月10日	11月15日	平成30年 3月12日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)					
<i>Aulacoseira granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)</i>				18	2
<i>Attheya zachariasii</i>			3		
<i>Fragilaria crotonensis</i> ■					9
<i>Asterionella formosa</i> ■		3,600	64	32	
<i>Achnanthes</i> spp.					19
<i>Navicula</i> spp.			4		8
<i>Amphora ovalis</i>					2
<i>Cymbella ventricosa</i>					6
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)					
<i>Chlamydomonas</i> sp.			1		
<i>Elakatothrix gelatinosa*</i>					1
Tetrasporales sp.			8		
<i>Micractinium pussillum*</i>			2		
<i>Dictyosphaerium pulchellum*</i>			2	23	
<i>Staurastrum</i> sp.			2	96	
others				2	4
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)					
<i>Cryptomonas</i> spp.		3	8		
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)					
<i>Dinobryon</i> sp.			27		
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)					
<i>Peridinium</i> sp.		2			
<i>Ceratium hirundinella</i>		1			
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)					
<i>Euglena</i> spp.		1			
FLAGELLATA(鞭毛藻類)					
monas group		46	1,200	60	15
TOTAL NUMBERS(/ml)		3,653	1,321	231	66

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

羽布ダム



		流入				St.1表層				放流			
		平成29年 5月16日	7月12日	11月8日	平成30年 2月6日	平成29年 5月16日	7月12日	11月8日	平成30年 2月6日	平成29年 5月16日	7月12日	11月8日	平成30年 2月6日
貯水率	%					94	65	77	69				
採水水深	m												
天候前日		晴	晴	曇	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	曇	晴
天候当日		晴	晴	雨	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	雨	晴
気温	°C	19.0	29.5	14.0	-0.5	19.5	30.0	14.0	-3.0	19.0	30.0	14.0	-2.5
水温	°C	16.0	23.3	13.5	4.2	16.0	25.1	15.4	3.8	13.8	23.0	15.4	0.9
一般細菌	個/ml												
大腸菌(MPN)	MPN/100ml												
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.33	0.33	0.40	0.42	0.18	< 0.02	0.30	0.30	0.22	0.20	0.31	0.30
鉄及びその化合物	mg/l	0.15	0.16	0.12	0.07	0.07	0.11	0.07	0.11	0.12	0.17	0.11	0.12
マンガン及びその化合物	mg/l	0.014	0.015	0.017	0.023	0.017	0.041	0.018	0.027	0.030	0.079	0.033	0.028
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000280	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000025	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.2	1.1	0.8	0.6	1.7	12	1.5	1.2	1.5	2.1	1.4	1.2
pH値		7.8	7.9	7.5	7.7	7.5	10.1	7.3	7.4	7.5	7.3	7.3	7.7
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	カビ臭	藻臭	藻臭	藻臭	カビ臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)							20				3		
色度	度	5.7	5.4	2.6	2.0	6.1	11	5.3	3.9	5.9	6.4	5.3	4.0
濁度	度	1.3	0.8	0.6	1.1	1.9	16	3.3	2.9	3.3	2.3	2.5	3.0
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	5.3	5.4	4.4	4.6	4.7	6.1	4.0	4.5	4.2	4.4	4.0	5.6
総アルカリ度	mg/l	16.0	16.5	11.5	14.5	12.5	15.5	12.5	12.0	12.5	13.5	11.0	12.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	0.01	0.04	0.03	0.04	0.02	0.04
透明度	m												
溶存酸素	mg/l	9.6	8.9	10.3	13.5	11.0	15.9	9.8	12.2	10.4	8.7	10.1	14.4
酸素飽和百分率	%	100	107	102	107	115	196	101	96	104	104	104	104
全窒素	mg/l	0.46	0.49	0.52	0.51	0.45	2.6	0.51	0.50	0.48	0.50	0.51	0.51
全窒素(溶存態)	mg/l	0.41	0.48	0.48	0.48	0.41	0.33	0.44	0.45	0.42	0.38	0.45	0.45
リン酸イオン	mg/l	0.01	0.04	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.02	< 0.01	< 0.01	0.03	0.01
全リン	mg/l	0.021	0.020	0.013	0.009	0.015	0.14	0.027	0.017	0.018	0.021	0.024	0.015
全リン(溶存態)	mg/l	0.016	0.019	0.009	0.004	0.008	0.016	0.015	0.010	0.009	0.009	0.015	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	8.8	11.0	11.6	10.7	5.9	7.3	7.9	9.3	6.6	7.4	8.2	9.3
クロロフィルa	µg/l	2.6	1.8	0.7	1.7	4.5	241	10.2	4.7	9.4	12.4	6.9	5.6
生物総数	個/ml					2,664	7,305	1,697	2,080				

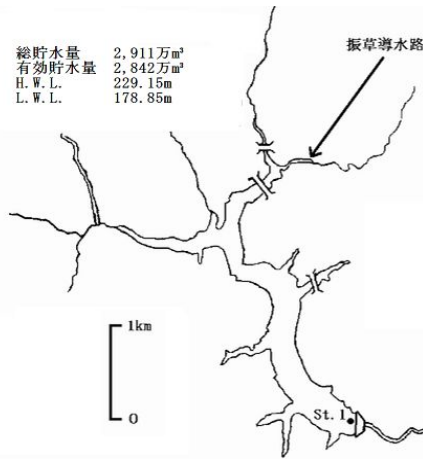
羽布ダム

	St.1表層			
	平成29年 5月16日	7月12日	11月8日	平成30年 2月6日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*		65		
Anabaena spp.*		6,680		
Aphanizomenon sp.*		425		
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			187	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	4		32	
A. italica(M.ita) ■			7	8
Melosira varians				2
Cyclotella spp.		15	3	9
Attheya zachariasii			1	
Rhizosolenia longiseta			1	
Asterionella formosa ■	2,655		44	2,016
Navicula spp.				1
Cymbella ventricosa				1
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Sphaerocystis schroeteri*			7	
Micractinium pussillum*			3	
Scenedesmus longispina*	1			
S. sp.*				1
Staurastrum sp.				1
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	2	20	160	2
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)				
Gymnodinium sp.			1	
Peridinium sp.	1			1
Ceratium hirundinella			1	
FLAGELLATA (鞭毛藻類)				
monas group	1	100	1,250	38
TOTAL NUMBERS(/ml)	2,664	7,305	1,697	2,080

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

# 宇連ダム

総貯水量 2,911万㎡  
 有効貯水量 2,842万㎡  
 H.W.L. 229.15m  
 L.W.L. 178.85m

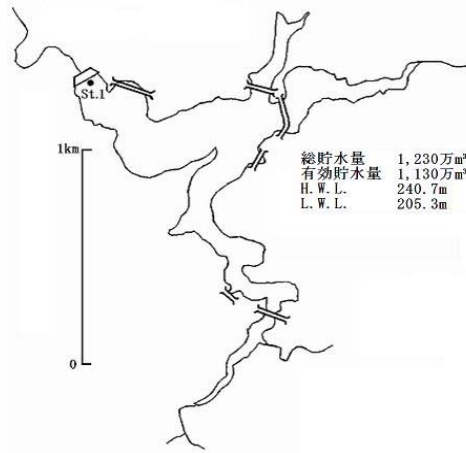


		St.1表層			
		平成29年 4月11日	7月12日	10月2日	平成30年 1月11日
貯水率	%	99	54	49	79
採水水深	m				
天候前日		曇	晴	晴	曇
天候当日		雨	曇	曇一時雨	晴
気温	℃	11.5	33.5	23.5	5.0
水温	℃	11.5	29.5	21.8	8.6
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/100ml				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.23	0.12	0.21	0.25
鉄及びその化合物	mg/l	0.02	0.03	0.02	0.07
マンガン及びその化合物	mg/l	0.004	0.004	0.003	0.030
ジェオスミン(別名)	mg/l				
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l				
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.8	2.1	2.0	1.3
pH値		7.3	7.7	7.5	7.3
臭気		微臭	臭	生ぐさ臭	臭
臭気強度(TON)				5	
色度	度	6.1	5.2	5.4	4.9
濁度	度	0.9	0.7	0.5	0.8
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	4.1	4.2	5.0	4.6
総アルカリ度	mg/l	11.5	14.5	18.0	14.5
アンモニア態窒素	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	11.1	8.2	8.8	10.1
酸素飽和百分率	%	105	108	103	89
全窒素	mg/l	0.38	0.20	0.32	0.35
全窒素(溶存態)	mg/l	0.33	0.19	0.28	0.34
リン酸イオン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.006	0.007	0.005	0.005
全リン(溶存態)	mg/l	0.003	0.004	0.004	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	9.0	8.8	10.5	10.0
クロロフィルa	µg/l	2.0	0.8	1.5	0.6
生物総数	個/ml	168	33	265	26

	St.1表層			
	平成29年 4月11日	7月12日	10月2日	平成30年 1月11日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira italica(M.ita)			4	
Cyclotella spp.	8		21	
Rhizosolenia longiseta				4
Fragilaria crotonensis				5
Navicula spp.		3	4	
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Eudorina elegans*			3	
Dictyosphaerium pulchellum*		16	2	
Closterium sp.	1			
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	11	2	30	4
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.	4			
Uroglena americana*▲				5
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.		4	1	
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group	144	8	195	13
TOTAL NUMBERS(/ml)	168	33	265	26

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

大島ダム

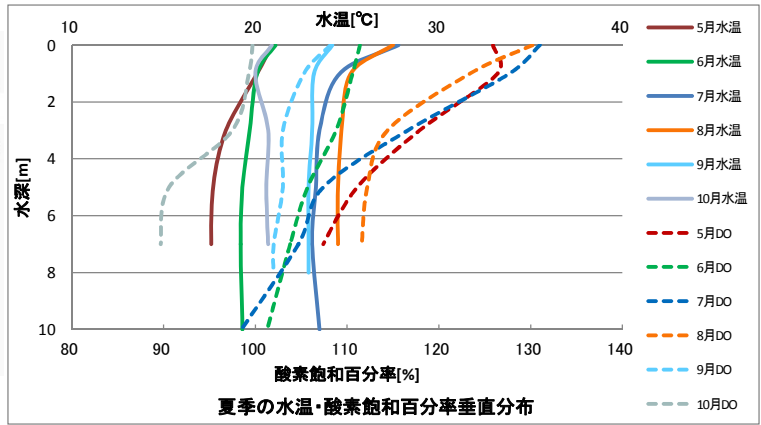
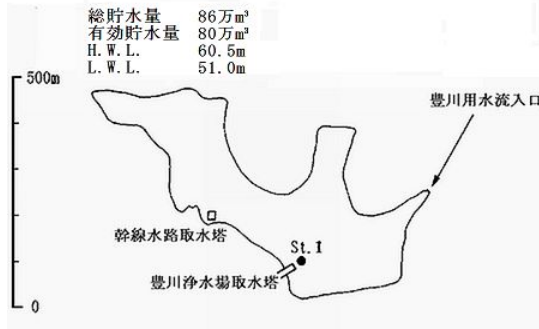


	St.1表層			
	平成29年 4月11日	7月12日	10月2日	平成30年 1月11日
貯水率	%	94	92	89
採水水深	m			
天候前日		曇	晴	晴
天候当日		雨	曇一時雨	晴
気温	°C	11.0	31.5	23.0
水温	°C	12.0	29.4	21.9
一般細菌	個/ml			
大腸菌(MPN)	MPN/g			
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.10	<0.02	<0.02
鉄及びその化合物	mg/l	0.06	0.01	0.02
マンガン及びその化合物	mg/l	0.066	0.004	0.007
ジエオスミン(別名)	mg/l			
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l			
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.3	3.0	2.2
pH値		8.3	9.2	8.1
臭気		微臭	微臭	微臭
臭気強度(TON)				
色度	度	3.5	1.8	3.8
濁度	度	2.6	1.5	1.8
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l			
電気伝導度	mS/m	5.5	5.8	5.8
総アルカリ度	mg/l	19.0	19.5	23.0
アンモニア態窒素	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01
透明度	m			
溶存酸素	mg/l	11.7	8.8	8.8
酸素飽和百分率	%	112	116	103
全窒素	mg/l	0.31	0.14	0.19
全窒素(溶存態)	mg/l	0.22	0.05	0.10
リン酸イオン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.012	0.057	0.008
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.007	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	7.4	7.9	9.0
クロロフィルa	µg/l	8.9	17.0	3.3
生物総数	個/ml	653	673	2,162

	St.1表層			
	平成29年 4月11日	7月12日	10月2日	平成30年 1月11日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*				6
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Cyclotella spp.	330	188	4	3
Stephanodiscus sp.	4			
Attheva zachariasii				12
Fragilaria crotonensis ■				114
Asterionella formosa ■	16			1,066
Synedra spp.	34			
Achnanthes spp.	4			
Navicula spp.				4
Nitzschia acicularis	1			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Chlamydomonas sp.		1		
Elakatothrix gelatinosa*		4		256
Tetrasporales sp.		41		42
Dictyosphaerium pulchellum*	1			
Coelastrum sp.*				13
Chodatella sp.				1
Oocystis sp.*	2	31		6
Selenastrum sp.*		81		
Kirchneriella sp.*				1
Ankistrodesmus falcatus	4			
Schroederia setigera				12
Scenedesmus quadricauda*	1			
S. spp.*			3	1,624
others				11
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	70	6		20
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.	4			4
Dinobryon divergens	46			
D. sertularia				1
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	30	294		
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group	106	24		20
TOTAL NUMBERS(/ml)	653	673	2,162	1,156

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池



夏季の水温・酸素飽和百分率垂直分布

	St.1表層											
	平成29年 4月18日	5月15日	6月13日	7月11日	8月1日	9月12日	10月4日	11月6日	12月12日	平成30年 1月10日	2月6日	3月6日
貯水率	%	49	49	90	85	57	86	33	35	58	70	88
採水水深	m											
天候前日		雨	晴	晴	晴	曇時々雨	曇	晴	晴	雨	曇	雨
天候当日		晴	曇	晴	晴一時雨	晴	雨のち曇	曇	晴	晴	晴	晴
気温	℃	20.5	23.0	25.0	30.0	33.5	25.0	21.5	19.5	3.5	8.5	14.0
水温	℃	16.5	20.9	21.1	27.8	27.5	24.2	20.9	17.5	8.4	7.0	11.1
一般細菌	個/ml	280	70	20	75	220	180	870	64	38	87	320
大腸菌(MPN)	MPN/dl	33	2.0	1.0	3.1	1.0	8.6	32	6.2	11	19	26
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.25	0.11	0.44	0.29	0.32	0.17	0.22	0.24	0.19	0.25	0.23
鉄及びその化合物	mg/l	0.32	0.10	0.07	0.05	0.10	0.06	0.18	0.09	0.12	0.09	0.15
マンガン及びその化合物	mg/l	0.018	0.014	0.008	0.007	0.013	0.007	0.022	0.009	0.010	0.011	0.012
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000004	0.000007	0.000004	<0.000001	0.000002	0.000002	<0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	0.000002	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	1.9	1.0	1.8	1.9	1.8	1.8	1.2	1.3	1.3	1.9
pH値		7.5	8.0	8.6	8.8	8.6	7.7	7.4	7.5	7.5	7.5	7.5
臭気		生ぐさ臭	微生物臭	藻臭	生ぐさ臭	厨芥臭	藻臭	生ぐさ臭	藻臭	生ぐさ臭	藻臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)		10			20			20		5		5
色度	度	7.7	4.4	2.6	5.7	5.7	6.0	5.8	4.4	4.5	4.3	3.1
濁度	度	8.7	2.3	1.8	1.9	2.0	1.4	3.2	2.1	1.7	1.6	1.2
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l											
電気伝導度	mS/m	5.5	5.9	10.9	7.7	9.4	5.1	6.4	6.3	7.2	6.9	6.0
総アルカリ度	mg/l	15.5	16.0	34.0	24.0	30.5	16.0	20.5	18.5	20.0	19.5	16.0
アンモニウム態窒素	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01
透明度	m	1.0	2.2	3.0	2.8	2.5	2.5	2.0	2.5	2.8	3.5	4.5
溶存酸素	mg/l	10.6	11.2	10.0	10.4	10.1	8.9	8.9	10.4	11.6	12.5	13.0
酸素飽和百分率	%	112	129	115	134	129	108	102	112	102	106	108
全窒素	mg/l	0.61	0.36	0.68	0.47	0.70	0.35	0.45	0.38	0.37	0.38	0.35
全窒素(溶存態)	mg/l	0.43	0.31	0.61	0.42	0.55	0.23	0.36	0.35	0.29	0.35	0.32
リン酸イオン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.023	0.016	0.014	0.008	0.015	0.010	0.014	0.010	0.010	0.009	0.008
全リン(溶存態)	mg/l	0.008	0.007	0.006	0.008	0.009	0.006	0.007	0.004	0.005	0.006	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	10.1	8.6	8.6	10.5	10.5	9.9	10.9	12.6	11.2	10.2	10.5
クロロフィルa	µg/l	5.7	4.2	1.2	5.2	11.9	3.0	8.8	2.5	4.1	2.2	2.6
生物総数	個/ml	157	637	96	215	54	250	2,813	361	131	95	360

	流入			
	平成29年 6月13日	7月11日	8月1日	9月12日
採水水深	m			
天候前日		晴	晴	曇時々雨
天候当日		晴	晴一時雨	雨のち曇
気温	℃	25.0	30.0	33.5
水温	℃	19.5	22.7	22.8
一般細菌	個/ml			
大腸菌(MPN)	MPN/dl			
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.45	0.56	0.41
鉄及びその化合物	mg/l	0.13	0.19	0.17
マンガン及びその化合物	mg/l	0.012	0.010	0.021
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000001	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.1	1.3	1.2
pH値		8.9	8.0	7.6
臭気		藻臭	生ぐさ臭	藻臭
臭気強度(TON)		10		
色度	度	3.1	6.7	3.7
濁度	度	2.7	4.3	3.2
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l			
電気伝導度	mS/m	12.1	10.1	9.1
総アルカリ度	mg/l	39.0	31.0	28.5
アンモニウム態窒素	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01
透明度	m			
溶存酸素	mg/l	10.4	9.3	8.5
酸素飽和百分率	%	117	110	101
全窒素	mg/l	0.70	0.76	欠測
全窒素(溶存態)	mg/l	0.62	0.70	欠測
リン酸イオン	mg/l	<0.01	0.01	欠測
全リン	mg/l	0.016	0.024	欠測
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	0.011	欠測
溶性ケイ酸	mg/l	8.4	9.6	欠測
クロロフィルa	µg/l	6.4	1.5	12.4
生物総数	個/ml			



駒場池

	St.1表層											
	平成29年 4月18日	5月15日	6月13日	7月11日	8月1日	9月12日	10月4日	11月6日	12月12日	平成30年 1月10日	2月6日	3月6日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Oscillatoria sp.*							1			1		1
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			7						11			
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	5											
Cyclotella spp.	4		4	1	2		4					
Attheya zachariasii				13		1	1					
Rhizosolenia longiseta	4	1		11					7	6		
Fragilaria crotonensis ■			8	8			14	6			2	1
Asterionella formosa ■				8					10	18	56	304
Synedra ulna				23							1	10
S. acus ■				2						4	4	3
Navicula spp.							2		3		6	6
Cymbella ventricosa	1						1			1	2	
C. sp.									1			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Sphaerocystis Schroeteri*				1								
Dictyosphaerium pulchellum*							4					
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	3	8	5	1	6	36	180	15	11		9	2
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Uroglena americana* ▲	27			13			18		4		2	1
Dinobryon divergens												14
D. sertularia		545	22									55
D. sp.									54			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	2	4	1	15	22	1	2	10				
Ceratium hirundinella					1							
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Euglena spp.								1				
Lepocinclis sp.									1			
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group	111	64	23	160	23	192	2,600	310	31	19	24	200
TOTAL NUMBERS(/ml)	157	637	96	215	54	250	2,813	361	131	95	360	510

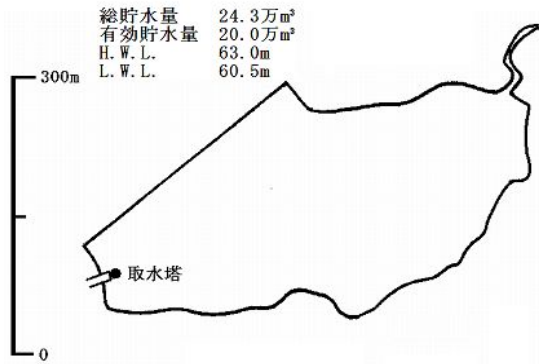
\*は群体系または糸状体系  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	平成29年 4月18日	5月15日	6月13日	7月11日	8月1日	9月12日	10月4日	11月6日	12月12日	平成30年 1月10日	2月6日	3月6日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa					FTT	FT						
M. wesenbergii									FTT			
Aphanocapsa sp.						FTT			FTT			
Oscillatoria splendida ●						FTT						
O. sp.		FTT		FTT					FTT	FTT	FTT	FTT
O. spp.						r	FTT					
Phormidium sp.									FTT			FTT
Anabaena spp.					FTT							
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	FTT	FTT	FT	r		FT	FT	+	FT			
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	FTT	FTT	+	FT		FT	FTT	r	FTT	FTT		FTT
A. italica(M.ita) ■	FTT	FT		FT		+	+	+	FT	FT	FTT	FTT
A. distans(M.dis)						FTT			FTT			
Melosira varians	FTT	FTT	FTT		FTT				FTT	FTT	FTT	FTT
Cyclotella spp.	FTT		FTT		FTT		FTT			FTT	FTT	
Attheya zachariasii				+	FTT	FTT	FTT					
Rhizosolenia longisetata	FTT			+		FTT			FT	FTT		FTT
Tabellaria fenestrata			FTT									FTT
Diatoma elongatum												FTT
Fragilaria crotonensis ■	FTT	FTT	c	cc	c	cc	FTT	+	c	+	FTT	FTT
F. sp.	FTT	FTT	FT									FT
Asterionella formosa ■	c		c	FT	FTT	FTT		+	+	cc	cc	cc
Synedra ulna			FTT	FTT				FTT	FTT	FTT	FTT	FT
S. acus ■	FTT	FTT	FTT		FTT				r	FT	FTT	FTT
Navicula spp.			FT			FTT			FTT	FTT	FTT	FTT
Amphora ovalis												FTT
Cymbella ventricosa	FTT		FTT	FTT		FTT	FTT		FTT	FTT	FTT	FTT
C. sp.					FTT			FTT				
Nitzschia actinastroides			FTT									
Cymatopleura solea	FTT				FTT		FTT			FTT	FTT	FTT
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Pandorina morum			FTT	FTT								
Eudorina elegans					FTT							FTT
Sphaerocystis Schroeteri			FTT	FTT		FTT				FTT	FTT	FTT
Tetrasporales sp.	FTT									FTT	FTT	FTT
Pediastrum duplex			FTT	FTT	FTT					FTT		FTT
P. simplex					FTT						FTT	
P. sp.		FTT										
Dictyosphaerium pulchellum		FTT			FTT	FTT						
Coelastrum sp.										FTT		
Scenedesmus quadricauda												FTT
Spirogyra sp.						FTT			FTT			
Mougeotia sp.		FTT	FTT									
Closterium sp.		FTT				FTT						
Micrasterias mahabuleschwarensis		FTT										
Cosmarium sp.		FTT				FTT						FTT
Staurastrum sp.			FTT	FTT	FTT	FTT				FTT		
CHRYSTOPHYCEAE (黄金藻類)												
Uroglena americana ▲	cc	+	FTT	FT			cc	r	+	FTT	+	r
Dinobryon divergens	FTT						FTT	+		FTT		FTT
D. sertularia		cc	+	FTT								FT
D. sp.									c			
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	FTT	+	FTT	r	+	FTT	FTT	FT		FTT		
Ceratium hirundinella	FTT	FTT	FTT	FT	FT	FT	FTT	FTT				
FLAGELLATA (鞭毛藻類)												
monas group			FTT									
RHIZOPODA (根足虫類)												
Diffugia corona					+	FTT	FTT					
Heliozoa sp.	FTT								FTT		FTT	
CILIATA (絨毛虫類)												
Ciliata sp.	FTT		FTT						FTT		FTT	FTT
Didinium sp.	FTT											
Lionotus sp.				FTT								
Tintinnidium sp.		FTT								FTT	FTT	
Tintinnopsis cratera				FTT	FTT					FTT		
ROTATORIA (輪虫類)												
Pompholyx complanata											FTT	
Polyarthra vulgaris		FTT	FTT	FTT	FTT	FT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	
Ploesoma truncatum				FTT								
P. hudsoni				FTT								
Chromogaster ovalis				FTT								
Trichocerca longisetata				FTT		FTT	FTT					
T. cylindrica	FTT											
Asplanchna sp.								FTT				
Trichotria tetractis												FTT
Colurella sp.		FTT									FTT	
Keratella cochlearis var. tecta			FTT									
K. cochlearis var. tecta f. micracantha		FTT		FTT	FTT	FTT						
K. cochlearis var. macracantha						FT						
CRUSTACEA (甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus						FTT						
Copepodite stage of Calanoida						FTT		FTT	FTT			
Diaphanosoma brachyurum						FTT						
Daphnia pulex				FTT								
D. longispina						FTT						
Bosmina longirostris						FTT						
Chydorus sp.												FTT
LARVA (幼生)												
Nauplius larva		FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT					FTT

cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない FT:非常に少ない FTT:稀れ  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池



	取水塔表層												
	平成29年 4月17日	5月16日	6月12日	7月10日	8月2日	9月11日	10月3日	11月14日	12月11日	平成30年 1月9日	2月5日	3月5日	
貯水率	%	100	95	90	92	86	70	92	100	88	92	91	92
採水水深	m												
天候前日		晴	晴	晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	雨	晴	晴
天候当日		雨	曇	晴	晴	曇	曇	雨のち晴	雨	晴	曇	晴	雨
気温	°C	17.5	22.0	24.5	30.5	27.0	27.5	24.0	13.5	12.0	9.5	5.5	17.0
水温	°C	16.9	21.1	22.8	29.0	27.5	25.9	24.1	13.9	9.4	6.9	4.9	12.6
一般細菌	個/ml	58	99	84	120	440	860	1,600	240	38	38	30	340
大腸菌(MPN)	MPN/100ml	0.0	1.0	7.4	0.0	0.0	2.0	0.0	7.4	0.0	1.0	0.0	5.2
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.44	0.36	0.49	0.26	0.19	< 0.02	0.03	0.50	0.21	0.28	0.36	0.22
鉄及びその化合物	mg/l	0.10	0.18	0.11	0.07	0.07	0.09	0.06	0.08	0.07	0.08	0.07	0.27
マンガン及びその化合物	mg/l	0.024	0.024	0.017	0.010	0.011	0.005	0.008	0.013	0.014	0.018	0.025	0.053
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000007	0.000003	0.000001	< 0.000001	0.000002	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000003	0.000007	0.000008
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	2.1	1.0	1.6	1.5	1.9	1.6	1.1	1.3	1.5	1.7	2.2
pH値		8.2	8.6	8.9	9.5	10.0	9.9	9.6	8.5	9.4	7.7	7.7	7.8
臭気		生ぐさ臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	微藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	カビ臭	カビ臭
臭気強度(TON)		5										1	3
色度	度	4.1	4.7	3.2	5.6	4.7	7.0	5.8	4.2	4.6	4.1	3.2	4.6
濁度	度	2.6	2.8	2.3	1.3	1.4	0.5	0.7	1.3	1.7	1.5	5.0	14
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	7.9	8.1	10.8	8.1	9.7	6.2	6.2	7.8	8.7	8.7	8.7	8.6
総アルカリ度	mg/l	23.0	25.5	35.0	25.0	28.5	19.0	20.0	23.0	26.0	26.5	26.0	26.0
アンモニア態窒素	mg/l	0.01	0.04	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.03	0.02	< 0.01	0.02
透明度	m	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	0.8
溶存酸素	mg/l	11.5	11.9	10.9	10.3	13.4	11.8	10.3	12.3	13.6	12.3	12.7	11.4
酸素飽和百分率	%	122	137	130	135	172	147	125	123	123	104	102	111
全窒素	mg/l	0.68	0.58	0.66	0.50	0.37	0.18	0.22	0.73	0.57	0.47	0.62	0.77
全窒素(溶存態)	mg/l	0.61	0.50	0.60	0.43	0.36	0.09	0.18	0.67	0.48	0.45	0.50	0.45
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.04	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.012	0.017	0.015	0.015	0.014	0.009	0.008	0.020	0.029	0.012	0.022	0.032
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.010	0.008	0.011	0.010	0.007	0.006	0.012	0.022	0.009	0.007	0.009
溶性ケイ酸	mg/l	4.4	9.4	9.3	10.8	9.5	5.3	4.9	8.4	2.0	2.2	3.8	4.1
クロロフィルa	μg/l	9.3	14.3	2.6	3.6	11.2	1.0	1.9	11.0	11.2	3.8	10.2	21.7
生物総数	個/ml	2,338	1,075	2,985	92	106	11	165	1,815	471	470	1,904	2,373

※透明度>水深のため欠測

三ツ口池

	取水塔表層											
	平成29年 4月17日	5月16日	6月12日	7月10日	8月2日	9月11日	10月3日	11月14日	12月11日	平成30年 1月9日	2月5日	3月5日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*								1				
Phormidium sp.*								1				
Aphanizomenon sp.*									3			
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	2											
Cyclotella spp.			10					13				
Fragilaria crotonensis ■					18			4	280		6	16
F. sp.	44				1				1,400	19	134	75
Asterionella formosa ■	2,200	16						5		7		110
Synedra acus ■											1	
S. sp.	5		26							2	5	4
Ceratoneis arcus					5							
Achnanthes spp.					15			6				
Diploneis ovalis			1									
Navicula spp.	16		18	6	10	2	3	6	16		3	5
Gomphonema spp.								1			2	
Amphora ovalis								1				
Cymbella ventricosa											4	
C. sp.	2		3	8				23				6
Nitzschia sp.	4							1			9	16
N. spp.												7
others					3			3				
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Eudorina elegans*		1								5	1	2
Tetrasporales sp.										10		
Pediastrum simplex*		1										
Oocystis sp.*				1	12							
Scenedesmus sp.*		60		9	10							
S. spp.*								8				
Staurastrum sp.	1		2		1	1				8		2
S. spp.								5				
others			8									8
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	18	8	18					32	28	300	55	70
CHRYSTOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.				2				1	48			6
Uroglena americana* ▲	3											1
Dinobryon divergens												8
D. sertularia		960										
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.							1					
Peridinium sp.	8			2						14		8
Ceratium hirundinella					1	2	1					
FLAGELLATA (鞭毛藻類)												
monas group	35	28	2,900	64	30		56	50	90	250	1,600	340
TOTAL NUMBERS(/ml)	2,338	1,075	2,985	92	106	11	165	1,815	471	470	1,904	2,373

\*は群体系または糸状体系  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池

	取水塔表層(ネットサンプル)											
	平成29年 4月17日	5月16日	6月12日	7月10日	8月2日	9月11日	10月3日	11月14日	12月11日	平成30年 1月9日	2月5日	3月5日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa				FTT	FTT		r					
Oscillatoria sp.			FT			FTT						FTT
Phormidium sp.								FTT		FTT		
Anabaena sp.					FTT	FTT						
Aphanizomenon sp.					FTT							
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			FT	FTT								
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			FTT							+		
A. italica(M.ita) ■			FTT									
Melosira varians						r	FT					
Attheya zachariasi				r								
Fragilaria crotonensis ■	+		FT	+	c		+	c	+	+	FTT	FT
F. sp.			+			+		c	c	cc		FT
F. spp.				r							c	
Asterionella formosa ■	cc	FT	+							FT	cc	cc
Synedra acus ■				FTT						FTT		
S. sp.		FTT	FTT								FTT	FTT
Ceratoneis arcus						FTT						
Achnanthes spp.					FTT					FTT		
Navicula spp.							FTT					FTT
Gomphonema spp.									FTT			
Cymbella sp.	FTT		FTT									
Nitzschia sp.					FTT		FTT			FTT		
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Pandorina morum		FTT										
Eudorina elegans			FTT		FTT		r		FTT	FTT		
Volvox sp.				FTT								
Tetrasporales sp.		FTT	FTT		r							
Pediastrum duplex		FTT	FTT		FTT							
P. simplex		FTT			FTT							
P. sp.		FTT										
Ulothrix sp.					FTT							
Mougeotia sp.					FTT	FTT			FTT			
Cosmarium sp.	FTT						FTT					
Staurastrum sp.	FTT	FTT			FTT		FT	r		FTT		FTT
S. spp.			r	+		FT			FT			
Spondylosium sp.				FTT								
others			FTT			FTT						
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.								FTT		FTT		
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.		FTT					FTT	FTT		FTT	FTT	
Uroglena americana ▲	FTT			FTT							FTT	FTT
Synura sp.												FTT
Dinobryon sertularia		cc	FTT								r	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	FT		r	+		r		r	r	FTT	FTT	FT
Ceratium hirundinella			FT	FTT	r	FTT	FTT					
RHIZOPODA(根足虫類)												
Heliozoa sp.						FTT						
CILIATA(繊毛虫類)												
Ciliata sp.	FTT		FTT			FTT					FTT	FTT
Lionotus sp.			FTT									
Strombilidium sp.			FTT	FTT								
Tintinnidium sp.		FT										
Vorticella sp.		FTT	FTT									
ROTATORIA(輪虫類)												
Rotaria sp.	FTT											
Synchaeta sp.							FTT	FTT	FTT		FTT	
Polyarthra vulgaris	FTT		FTT	FTT		FTT	FTT	FTT			FTT	FTT
Trichocerca longiseta					FTT							
Keratella cochlearis var. tecta			FTT						FTT			
K. cochlearis var. tecta f. micracantha				FTT	FTT		FTT					
Kellicotia longispina				FTT								
CRUSTACEA(甲殻類)												
Cyclopidae sp.	FTT											
Ceriodaphnia sp.				FTT								
LARVA(幼生)												
Nauplius larva			FTT					FTT			FTT	FTT

cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない FT:非常に少ない FTT:稀れ  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)



万場調整池

	St.1表層											
	平成29年 4月17日	5月16日	6月12日	7月10日	8月2日	9月11日	10月3日	11月14日	12月11日	平成30年 1月9日	2月5日	3月5日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Aphanothece sp.*	7		20		8							
Microcystis aeruginosa*			3	5	2	8	2	5		1	2	3
M. viridis*							3		4			
M. wesenbergii*									2	1		2
Aphanocapsa sp.*		120	644	346			3	1	2		4	
Phormidium sp.*		1										1
P. spp.*				3								
Anabaena sp.*				1				1				
Aphanizomenon sp.*		5								4	1	4
others		2										
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			21				81	5	371	7		
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)								3		12		
A. italica(M.ita) ■	9	3	36				241	13	47		6	
A. distans(M.dis)							14	58	83	10	8	3
Melosira varians		12						12	3			4
M. sp.				6								
M. spp.							152	295	418	247	189	38
Cyclotella spp.	3		5	2	20	4	4	27	191	154	802	1,183
Attheya zachariasi									1			
Fragilaria crotonensis ■	632	364	585	9			3	212	331	845	363	4
F. sp.		5										2
F. spp.			11	9								
Asterionella formosa ■										19	190	540
Synedra acus ■				65	82	1						2
S. sp.			1	1								
Achnanthes spp.				8	450			1				12
Pinnularia sp.									1			
Navicula spp.			1			2	1	1	2		1	1
Cymbella ventricosa				1			1					
C. sp.					2							
C. spp.		6	8									6
Nitzschia acicularis			1						4			1
N. sp.			2									
Suriella sp.			1									
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.				2	21							
Pandorina morum*			2									
Eudorina elegans*			2						1			
Elakatothrix gelatinosa*	8					118			1			
Sphaerocystis Schroeteri*						21	11					
Tetrasporales sp.			52	21		14	3		3	2		
Pediastrum sp.*					4							
Coelastrum sp.*					36							
Oocystis sp.*	17	18	1	13	1	2	1					
Selenastrum sp.*				81								
Kirchneriella sp.*					74	10		9	1		1	
Ankistrodesmus falcatus				11	11			3		1		
Schroederia setigera								1				
Scenedesmus longispina*												2
S. quadricauda*										3	7	
S. sp.*		2						2		1		1
S. spp.*					6				4			
Spirogyra sp.*												2
Mougeotia sp.*	2											
Staurastrum sp.	90	298					3		3	2	1	1
S. spp.			66	3	72			10				
others	10											
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	118	31		2			8	30	6	14	45	
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	3							4		1	1	6
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.					45							
Peridinium sp.	8	3	3	27	9							
Ceratium hirundinella	1	7		2						1		
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group	150	8	2									15
TOTAL NUMBERS(/ml)	1,058	885	1,467	618	843	191	579	642	1,474	1,324	1,620	1,833

\*は群体系または糸状体系  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池

	St.1表層(ネットサンプル)											
	平成29年 4月17日	5月16日	6月12日	7月10日	8月2日	9月11日	10月3日	11月14日	12月11日	平成30年 1月9日	2月5日	3月5日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Chroococcus sp.										ITT		
Aphanothece sp.	ITT											ITT
Microcystis aeruginosa	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	c	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	
M. viridis						ITT	ITT	ITT	ITT			
M. wesenbergii			ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT
M. sp.								ITT				
M. spp.					ITT							
Aphanocapsa sp.		ITT	ITT	ITT				ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Oscillatoria sp.				ITT		ITT				ITT		
Phormidium sp.								ITT			ITT	
Anabaena spiroides ●					ITT							
A. sp.			ITT	ITT	ITT		ITT			ITT		ITT
A. spp.								ITT			ITT	
Aphanizomenon sp.								ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		ITT	+	ITT		ITT	+	+	c	ITT	ITT	ITT
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)				ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
A. italica(M.ita) ■	ITT	ITT	ITT				+					
A. distans(M.dis)							ITT	ITT	ITT	ITT		
Melosira varians		ITT	ITT					ITT			ITT	ITT
M. sp.					ITT	ITT						
M. spp.				ITT			c	+	c	+	+	ITT
Cyclotella spp.	ITT							ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Attheya zachariasi								ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Rhizosolenia longisetata								ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Fragilaria crotonensis ■	cc	cc	c	ITT	ITT	ITT	ITT	c	+	cc	cc	ITT
F. sp.			ITT							ITT	ITT	ITT
F. spp.		ITT										
Asterionella formosa ■	ITT			ITT						ITT	ITT	cc
Synedra acus ■			ITT	ITT	c	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT
S. sp.					ITT							
Achnanthes spp.								ITT				
Pinnularia sp.		ITT										
Navicula spp.			ITT		ITT	ITT		ITT		ITT		ITT
Cymbella ventricosa								ITT	ITT		ITT	
C. sp.	ITT			ITT						ITT		
C. spp.		ITT										
Nitzschia acicularis									ITT			
Surirella sp.		ITT							ITT	ITT	ITT	ITT
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Pandorina morum			ITT									
Eudorina elegans	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT					ITT
Volvox sp.			ITT					ITT				
Elakatothrix gelatinosa	ITT						+					
Sphaerocystis schroeteri					ITT	ITT	ITT					ITT
Tetrasporales sp.				ITT								
Pediastrum duplex			ITT	ITT					ITT			
P. sp.					ITT		ITT	ITT		ITT	ITT	ITT
Micractinium pussillum									ITT			
Dictyosphaerium pulchellum								ITT	ITT			
Coelastrum sp.					ITT	ITT						ITT
Kirchneriella sp.	ITT											
Spirogyra sp.									ITT			
Mougeotia sp.	ITT	ITT		ITT			ITT			ITT	ITT	ITT
Cosmarium sp.		ITT					ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Staurastrum sp.	+	c		ITT					ITT	ITT	ITT	ITT
S. spp.			ITT			+	ITT	ITT		ITT	ITT	
others										ITT		
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.			ITT							ITT	ITT	ITT
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	ITT						ITT				ITT	ITT
Dinobryon sp.	ITT										ITT	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT	ITT	ITT
Ceratium hirundinella	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
RHIZOPODA(根足虫類)												
Arcella vulgaris					ITT							
A. sp.											ITT	
Centropyxis acureata												ITT
Euglypha sp.												ITT
Heliozoa sp.	ITT	ITT	ITT						ITT	ITT		
CILIATA(繊毛虫類)												
Ciliata sp.										ITT		
Lionotus sp.											ITT	
Tintinnidium sp.									ITT	ITT	ITT	ITT
Tintinnopsis cratera									ITT	ITT		
Vorticella sp.		ITT										
Epistylis sp.						ITT	ITT					
NEMATODA(線虫類)												
Nematoda sp.		ITT	ITT									
ROTATORIA(輪虫類)												
Philodina sp.								ITT				
Collotheca sp.				ITT					ITT			
Conochilus sp.				ITT								
Conochiloides sp.					ITT							
Pompholyx complanata		ITT	ITT				ITT					
Hexathra mira						ITT	ITT					
Synchaeta sp.								ITT				
Polyarthra vulgaris			ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	
Ploesoma truncatum							ITT					
Trichocerca longisetata	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT	ITT	ITT	ITT	
T. cylindrica					ITT	ITT		ITT	ITT	ITT		
Asplanchna sp.									ITT			
Keratella cochlearis var. tecta				ITT			ITT					
K. cochlearis var. tecta f. micracantha		ITT	ITT	ITT	ITT				ITT	ITT		
K. cochlearis var. macracantha							ITT	ITT		ITT	ITT	
K. valga							ITT					
Kellicotia longispina								ITT				
CRUSTACEA(甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus							ITT					
Copepodite stage of Calanoida		ITT								ITT		
C. of Cyclopidae	ITT							ITT				
Diaphanosoma brachyurum	ITT	ITT		ITT	ITT					ITT	ITT	
Daphnia longispina	ITT											
Bosmina longirostris		ITT	ITT		ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT
Chydorus sp.											ITT	
LARVA(幼生)												
Nauplius larva	ITT	ITT					ITT	ITT				

cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない ITT:非常に少ない ITT:稀れ  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)